

分野	専門分野Ⅱ —精神看護学—	対象学年	2
		時期	後期
授業科目	精神看護実践論Ⅱ Psychiatric and Mental Health Nursing PracticeⅡ	単位	1
		時間	15
		方法	講義
担当教員	始業後、担当教員一覧および授業ガイダンスにて確認		
科目責任者	担当者複数の場合は、担当教員一覧にて確認		
授業概要	精神疾患についての概要と基礎的な知識を学ぶ。		
目標	1. 精神看護に必要な精神症状と検査について理解する。 2. 主な精神疾患の特徴と治療、看護について理解する。		
評価方法	終講試験 100点		
使用テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ 精神看護学【1】 精神看護の基礎 系統看護学講座 専門Ⅱ 精神看護学【2】 精神看護の展開		
参考図書	学生のための精神看護学 医学書院		
メッセージ	あらかじめテキスト読み、授業に積極的に取りくみましよう。 質問や相談がある場合は遠慮せずに声をかけてください。		

回数	単元・主題	授業のねらい	授業内容	方法	備考
1	精神症状論と状態像	1.「病いの経験」と医学モデルによる「疾患」という2つの側面から精神障害を理解する 2.精神機能の障害である、さまざまな精神症状を理解する	精神障害の症状 不安状態 思考内容と思路の障害 記憶障害 強迫思考・強迫行為 意識の変容 離脱症状 昏迷状態 精神運動興奮状態 知的機能の障害	講義	
2	精神障害の診断と分類	1.精神障害の診断と分類について理解する 2.心理的特性をはかる検査、医学的検査について理解する。 3.知的障害・精神遅滞の概念と分類を理解する	精神障害の診断と分類 DSMとICDの分類 外因・内因・心因という分類 生物・心理社会モデル 医学的検査、心理検査 知的障害・精神遅滞	講義	
3	統合失調症の特徴と治療	1.統合失調症の特徴と治療について理解する。 2.抗精神病薬の有害反応を知りその予防・対処法を学ぶ。	統合失調症 ・症状 ・成因 ・治療 ・発病と回復のプロセス ・抗精神病薬の有害反応	講義	
4	気分障害の特徴と治療	1.気分障害の特徴と治療について理解する 2.電気けいれん療法について理解する	気分障害 ・症状 ・経過と予後 ・成因 ・治療 ・電気けいれん療法	講義	

5	神経症性障害、 ストレス関連障 害および身体表 現性障害、生理 的障害および身 体的要因に関連 した行動症候群	神経症性障害、ストレス関連障害 および身体表現性障害、生理的障 害および身体的要因に関連した 行動症候群の特徴と治療につい て理解する	神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現 性障害 恐怖症性不安障害 強迫性障害 重度ストレス反応および適応障害 解離性障害 生理的障害および身体的要因に関連した行動症 候群 摂食障害 睡眠障害 パーソナリティ障害	講義	
6	器質性精神障 害、てんかん、 精神作用物質に よる精神および 行動の障害	器質性精神障害、てんかん、精神 作用物質による精神および行動 の障害の特徴と治療について理 解する	器質性精神障害 認知症 症状精神病 てんかん 精神作用物質による精神および行動の障害	講義	
7	心理的発達の際 害、小児期およ び青年期に通常 発症する行動お よび情緒の障害	心理的発達の障害、小児期および 青年期に通常発症する行動およ び情緒の障害の特徴と治療につ いて理解する	心理的発達の障害 特異的発達障害 広汎性発達障害 小児期および青年期に通常発症する行動および 情緒の障害 多動性障害 素行障害	講義	
8			終講試験		